

第9回 早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 学生公演  
参加団体募集について

早稲田大学文化推進部文化企画課

【経緯】

早稲田大学は2007年4月に岐阜県美濃加茂市と文化交流協定を締結し、2008年より毎年9月に、本学学生による演劇公演を行っています。美濃加茂市出身の坪内逍遙は、シェイクスピア作品の翻訳「新修シェイクスピア全集」全40巻を刊行したことで知られていますが、同時に演劇や舞踊の発展のためにも尽力し、論考の執筆のほか、劇脚本の作成や演劇指導のための養成所の設立など、多岐にわたり活躍しました。本企画は、演劇・舞台芸術の発展に多大な貢献をした坪内逍遙の精神に倣い、始めました。

【概要】

学生の皆さんは岐阜県美濃加茂市のミュージアムで6日間合宿しながら稽古と公演をします。この企画の大きな魅力は、都会ではなかなかできない野外での公演が可能なことです。野外公演専用のスペースはありませんが、広い芝生、森、建物、空など、全てが舞台。夜は照明次第で幻想的な空間に変わります。ガラス張りのエントランスホールで野外と往来したり、敷地内の施設を利用した演出なども可能です。また、滞在中はワークショップ実施、美濃加茂市民との交流を通して、大学の外で活動する意義を見出してください。

【目的と期待】

今年9年目を迎える本企画は、現地の新聞、雑誌、ラジオなど多くのメディアに取り上げられ、年々注目が高まっています。来客数も年々増え、毎年リピーターの方も沢山いらっしゃいます。自然を活かした作品、美濃加茂にインスピレーションを得た作品、逍遙やシェイクスピアにまつわる作品など、あなたの創造力を存分に発揮して、ここでしかできない作品にチャレンジしてみませんか？

この企画は、学生さん主体で創り上げる文化交流事業です。演出や本番当日の運営、美濃加茂市民を対象としたワークショップなど、大学は皆さんのアイデアを形にするお手伝いをします。

学生の皆さんが、本企画を活用して積極的に外に飛び出し、坪内逍遙の精神に触れ、成長していただくことを期待しています。また、現地市民の皆さんとの交流を通して、本学と美濃加茂市の文化交流がより活発になることを願っています。

詳細は以下の募集要項で確認してください。また、応募前に気になることや提案等ありましたら、どんなことでも結構ですので大学に相談してください。意欲あふれる皆様からのご応募お待ちしております。

第9回 早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 学生公演  
参加団体募集要項

1. 応募資格

演劇、その他舞台芸術活動を専門とする本学公認団体（学生の会、地方学生の会、同好会、学術院承認団体）で、運営に関わるスタッフ（制作、照明、音響、舞台監督等）を手配できる団体。

※複数団体のコラボレーションも可能。

※原則として現役の早大生をメンバーとすること。（但し、一部他大生を含めることは可能。）

2. 実施概要

滞在期間：2016年9月6日（火）～12日（月）

場 所：みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム（岐阜県美濃加茂市）

<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1 TEL: 0574-28-1110

内 容：敷地内での公演。野外、エントランスホール、生活体験館まゆの家（古民家）など。  
その他文化交流事業の企画・実施（美濃加茂市民対象ワークショップの実施、市民との交流、学習等）

公 演：2016年9月9日（金）～11日（日）のうち任意の回数

人 数：スタッフ・役者含め 15名以内

上演に関して：

- ・ 野外上演は雨天の場合を想定し必ず2日以上実施、または予備日を1日設けること。
- ・ 雨の場合はエントランスホールで実施するので、室内での演出も準備しておくこと。
- ・ 施設の都合上、18時以前のエントランスホールでの上演はできない場合がある。

照明・音響機材について：

- ・ 持込または文化の森からの借用。文化の森の機材については P6 参照。但し、実際の機材は事前に下見などで確認すること。
- ・ 他団体の利用がない場合には、美濃加茂市文化会館の機材を借用可能。
- ・ 機材を野外に設置する場合、毎日稽古終了後に指定の場所に戻す必要がある。雨天時も移動が必要。

3. 大学からのサポート

- ・ 経費は上限 35 万円まで大学より実費補助（要領収書）。35 万円を超える経費、また大学補助金の使途に含まれない費用に関しては、公演者の自己負担とする。
- ・ 大学からの補助金の使途に含まれるものは以下のとおり。

現地への往復交通費（高速バスおよびローカル線・バスが対象）、機材等運送費（宅急便）、舞台美術費、照明・音響費、スタッフ人件費、チラシデザイン費、滞在中の費用の一部、等

※スタッフ人件費に関して

公演スタッフとしてプロまたは OB が参加する場合、彼らに対する謝礼のみ補助可能（学生

への謝礼は大学からの補助金の使途には含まない)

※チラシデザインに関して

大学がプロのデザイナーを紹介することも可能。ただし、チラシ製作に関する実際のやりとりは公演者が行うこと。

- ・ 広告・宣伝費、映像記録費、宿舍利用費は、補助金とは別途、大学および美濃加茂市が負担する。ただし公開稽古などを行う場合、その広告・宣伝費は自己負担となる場合がある。
- ・ 8月～9月、小野講堂または大隈講堂をリハーサル場所として便宜供与（要予約）  
※講堂利用は原則として平日9:00～21:00。ただし大学の一斉休業期間および前後の定期清掃期間を除く。
- ・ 現地および大学での広報
- ・ 公演の映像記録作成
- ・ （希望する場合）プロの演劇・舞台関係者等による指導（以下参照）

**プロによる指導について**

公演および高校生対象ワークショップについて、希望する場合はプロの演劇・舞台関係者等に指導をいただくことも可能です。参加企画書の所定欄に希望を記入していただければ、採用後に相談に応じます。ただし、記入していただく情報は参考情報であり、必ずしもご希望に添うものではありません。希望される場合は、指導を希望する方の氏名、肩書（演出家・役者の別など）、どのような指導を希望するかなど、自由にお書きください。具体的な方のお名前を複数挙げていただいても結構です。

過去の指導例：小野講堂でのゲネプロおよびワークショップデモンストレーション観覧と講評、現地での本番観覧と講評、脚本指導、等

**4. 宿舍について**

みのかも文化の森内アトリエ棟にて宿泊。※最大収容人数 15名

食事は自炊（近隣のスーパーで買い出し可。調理室あり）、トイレ・シャワー共同、寝具・洗濯機あり、電動自転車使用可能、文化の森の敷地内にインターネット設備はなし。（但し au の Wi-Fi はエントランスホールにて利用可能）

**5. 応募**

受付期間：2015年12月1日（火）～ 2016年1月29日（金） 平日 9:00～17:00

参加企画書を「早稲田文化ホームページ」（<http://www.waseda.jp/culture/partnership/minokamo/>）よりダウンロードし、添付書類と共に持参。

提出場所：文化推進部文化企画課（99号館 STEP21 5階）

提出書類：

- ・ 参加企画書（所定用紙）
- ・ 団体または主宰者の過去の公演のチラシ、パンフレット、写真等の資料（最大5枚まで）
- ・ 過去の作品のDVD。（団体の作品および、今回作・演出する方の作品各1枚、合計2枚まで）

※過去の作品がない場合は、その旨記載。過去の資料には本企画参加作品を含めない。

## 6. 選考

決定日 : 2月中旬予定 決定団体: 1団体のみ(コラボレーション企画は複数団体可能)

選考委員: 本学文化推進部教職員、みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム職員

選考方法: 書類選考および面接(面接は文化推進部で実施)

選考基準: 意欲、作品内容、スタッフの体制などを総合的に評価

## 7. 顔合わせ・説明会

参加が決定した団体は、2月下旬以降に文化企画課にて顔合わせ・説明会を行いますので、主宰者またはスタッフは、必ず参加してください。

## 8. 制作について(※重要)

この企画は学生が主体となり運営する企画ですので、公演制作に関する諸々の事務作業が発生します。制作には主に以下の業務が含まれます。主宰者、演出家が兼任すると負担が大きいため、必ず制作業務に関する担当者を別に置き、担当者が決定次第、文化企画課に担当者の所属・氏名・連絡先を報告してください。制作担当者決定以後、大学・美濃加茂市との連絡は主宰者・制作担当者兩名に行っていただきます。

大学および美濃加茂市との連絡調整/団体内の要望・質問のとりまとめ/チラシ作成/準備期間および現地でのスケジュール管理/下見の調整/交通機関の予約/講堂利用日の調整と使用書類作成/会計(会計担当でも良い)など。

## 9. その他

- ・ 市民との文化交流の一環として、滞在中1回以上、美濃加茂市内高校生または市民対象にワークショップを実施していただく予定です(2011~2014年は岐阜県立加茂高校で演劇ワークショップを実施)。後日改めてワークショップについての企画書を提出していただきます。
- ・ 滞在期間中に学習旅行を予定しています。
- ・ メディアからの取材を受けていただく場合があります(これまでの例:新聞・雑誌の取材、ローカルラジオ生出演、など)。
- ・ 参加者は公演終了後、大学へのレポートの提出と反省会への出席が義務付けられています。また美濃加茂市への出発前オリエンテーションおよび帰還後の反省会にて、アンケートへの回答も求められます。

10. スケジュール（予定）※変更となる場合もあります。

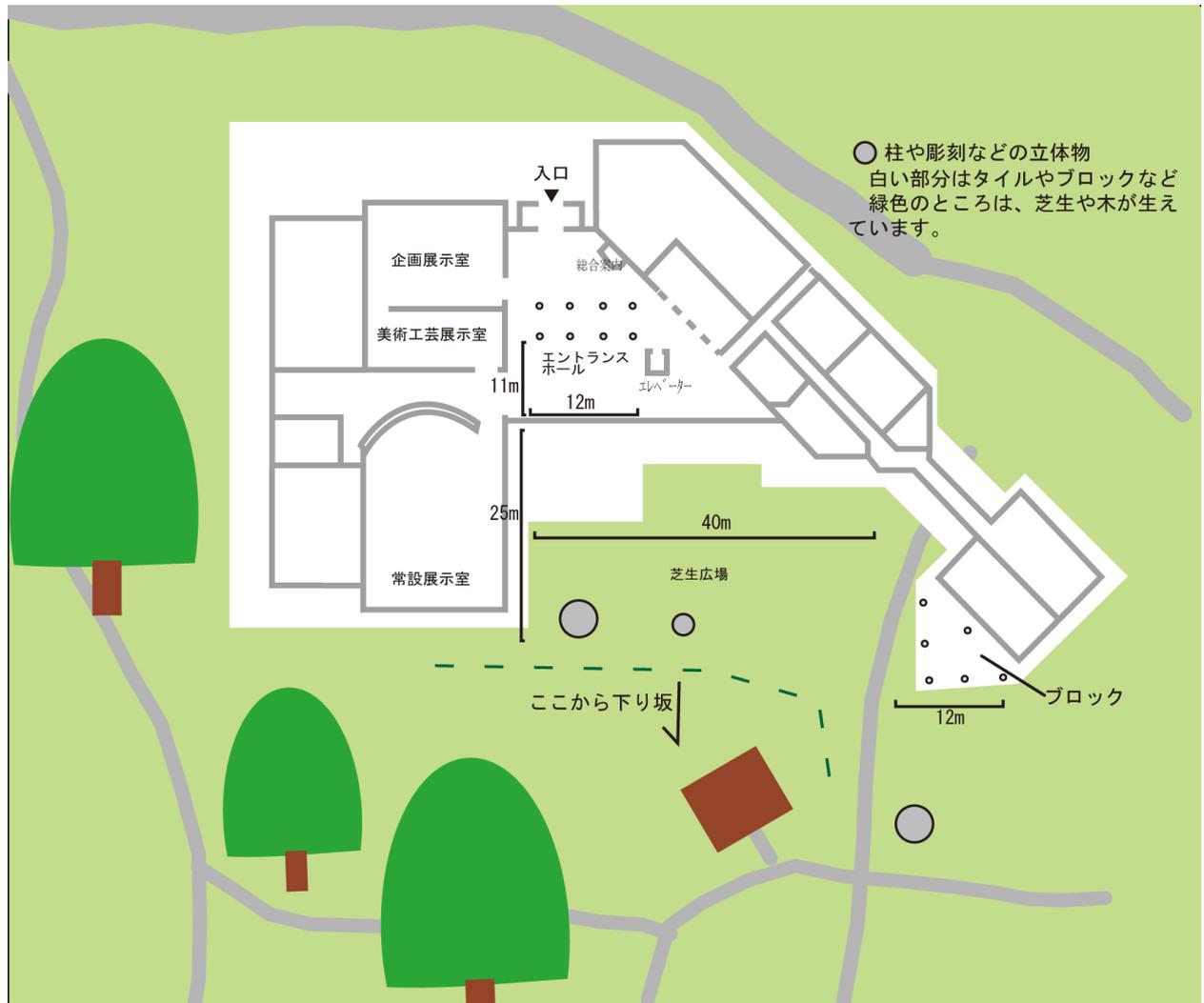
|                       |  |
|-----------------------|--|
| 2015年12月1日～2016年1月29日 | 応募・面談  |
| 2月中旬                  | 選考結果発表   |
| 2月下旬                  | 大学との打ち合わせ                                      |
| 5月17日（火）              | チラシ初稿入稿  |
| 5月下旬～7月上旬             | チラシ納品、配布開始                                     |
| 7月上旬                  | 参加者顔合わせ・説明会（全員参加）                              |
| 5月～8月中の1日             | 現地地下見（任意）                                      |
| 8月下旬～9月上旬（出発前）        | 公開稽古（希望する場合）<br>出発前オリエンテーション（全員参加）<br>※アンケート回答 |
| 9月6日（火）～12日（月）        | 美濃加茂市滞在  |
| 9月23日（金）まで            | レポート提出   |
| 9月中～10月7日まで           | 反省会（全員参加）※アンケート回答                              |

お問合せ：文化推進部文化企画課（99号館 STEP21 5階）

Tel:03-5272-4783（月～金 9:00-17:00） Email: minokamo-koen@list.waseda.jp

参考情報

くみのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム 会場平面図



<みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム 貸出備品一覧>

| 名 称                    | 内 容 |
|------------------------|-----|
| 照明用カラーフィルム、枠           | —   |
| CT                     | 6本  |
| TT×8m                  | 3本  |
| TT×5m                  | 9本  |
| グレーコード                 | 1式  |
| パーライト                  | 8本  |
| 〃 スタンド                 | 6基  |
| 〃 取り付けハンガー             | 2個  |
| ツカミ                    | —   |
| 変換                     | 7個  |
| 音響ミキサー（ヤマハ EMX5000-12） | 1台  |
| 照明（MS-G-5）500W         | 10器 |
| 照明（AE-BF-6）500W        | 8器  |
| 照明（AE-BF-8）1000w       | 15器 |
| 照明（PL-110）1000w        | 10器 |
| エムライト 650W             | 2器  |
| 吊ハンガー                  | 10個 |
| 照明の足                   | 2個  |
| 照明操作卓（MARUMO TZ-10A）   | 1台  |
| 平台、箱馬など                | —   |
| MD デッキ                 | 2台  |
| スピーカー                  | 2個  |

※具体的には現地で機材を確認のこと。